



大利根東小だより



学校教育目標

- ◎自ら学び自ら考える子（かしこく）
- ◎こころゆたかな子（こころゆたかに）
- ◎明るくたくましい子（たくましく）

【めざす学校像】「元気・やる気・本気・根気・勇氣・和気」（6つの気）をもって

自ら学び、互いに成長し合う児童を育む学校

【校訓】「流汗精進」

～3合い（愛）「助け合い・励まし合い・認め合い」の仲間づくりをとおして～

笑顔・感動・思い出いっぱいの学校へ



登校日が71日もあった1学期がお陰様で今日無事に終わりました。保護者、地域の皆様にはこどもたちの安心・安全に日頃より、格別なるご理解・ご協力をいただき、深く感謝いたします。こどもたちは自分の目標に向かって学習や運動等に取り組みました。その頑張っている様子や思いやりのある姿から、こどもたちの成長を大変嬉しく感じます。

名前を呼んで挨拶を心がけている子、詩の暗唱名人を目指して一生懸命に覚えて合格した子、漢字を丁寧に正しく書けた子、計算を正確にできた子、自分の育てている植物や野菜等に水やりを怠らず観察名人になった子、プールで水に顔をつけられ、鼻から息を出せるようになった子、友だちや下級生に優しく接し、縦割り班やクラブ・委員会活動等で助け合って活動できた子など、一人一人が励まし合い、認め合って活動し、キラキラと輝いていました。

「6つの気と3つの合い」を意識して精進し続けたこどもたちの成長に称賛を！

～頭・心・体の汗を流して、自分づくりと仲間づくりに励んだ教育活動をとおして～

校長 小林 秀行

「努力することで得られるものは、必ずしも目に見えるものだけではない」と言われますが、こどもたちはこの1学期を通じて多くのことに挑戦し、大きく成長しました。学習面では、新しい知識をたくさん学び、難しい問題にも果敢に取り組む姿がみられました。また、運動会や社会科見学等の行事では仲間と協力し合い、力を合わせることの大切さを学びました。特に詩の暗唱では多くのこどもたちが日々努力を重ね、「はっきり発音・相手に届く声」で発表する力が付いてきました。

1学期を通じて、こどもたちは元気・やる気・本気・根気・勇氣・和気の6つの「気」を意識し、自分を作り上げることに努めました。それぞれの「気」を大切にしながら、自己成長を目指しました。アメリカの作家、ジム・ロンの言葉に「あなたが変われば、あなたの世界も変わる」というものがありますが、まさに子どもたちは自己変革を遂げることで、周りの世界も変えてきました。さらに、認め合い・助け合い・励まし合いの3つの「合い」を実践することで、仲間づくりにも励みました。

互いに支え合うことで、より良い学びと充実した学校生活を送ることができて、とても嬉しく感じました。イギリスの作家、ジョン・ラスキンの言葉「友とは、あなたが悲しんでいるときに一緒に泣いてくれる人だ」を実感する日々でした。

校訓である「流汗精進」に基づき、頭、心、体の汗をかくことで、全力で努力する姿勢をもち続けました。毎日の学習や活動において、知識を深め、心を育み、体を鍛えることにも努めました。アメリカの発明家、トーマス・エジソンの言葉「天才は1%のひらめきと99%の努力から成る」を実践するように、こどもたちは努力を惜しみませんでした。

特に5月の運動会では、6年生がリーダーシップを発揮し、全学年を引っ張ってくれました。競技や応援での一体感、そしてチームワークの大切さを学びました。皆で一緒に努力し、汗を流すことで、仲間との絆が深まりました。

縦割り班活動では、異学年のこどもたちが協力して全校徒歩遠足を行いました。年下のこどもたちに優しく接し、リーダーシップを発揮することで、人との関わり方を学びました。皆が一緒に取り組むことで、学校全体の一体感が生まれました。朝のあいさつ運動では、名前を呼んで元気にあいさつすることで、互いの存在を認め合い、温かい学校の雰囲気を作り出しました。また、無言清掃では、黙々と作業に取り組むことで、学校をきれいにしようという奉仕の心や集中力、協力の大切さを学びました。こうした日々の活動が、こどもたちの成長に大きく寄与しています。

家庭学習にも力を入れ、自ら、学びの習慣を身に付けることができました。自分の時間を有効に使い、計画的に学習することで、学力向上に努めました。また、石川県七尾市朝日小学校への復興支援として、5、6年生が育て収穫したジャガイモを寄付し、励ましのお手紙を贈る活動を行いました。この活動を通じて、こどもたちはボランティア精神を学び、他者を思いやる心を育みました。復興支援活動に参加することで、地域社会や困難に立ち向かう人々に対する理解と感謝の気持ちが一層深まりました。マザー・テレサの言葉「愛の反対は無関心です」を心に刻みながら活動しました。

本日、お子様に1学期の通知表をお渡ししております。通知表は、お子様の学習状況や学校生活の様子を示すものであり、ご家庭での成長の一助となることを願っております。保護者の皆様には、お子様の努力や成長をしっかりと受け止め、励ましていただければと思います。

明日から、夏休みが始まりますが、安全に楽しく過ごせるよう、次の点にご留意ください。

- ・規則正しい生活を心掛けましょう(早寝・早起き・朝ご飯・朝うんち・歯みがき・運動)
- ・外で遊ぶときは熱中症対策を忘れずにこまめに水分補給しましょう
- ・夏休みの宿題・家庭学習・詩の暗唱は計画的に進めましょう
- ・インターネットやゲームの利用時間を適度に管理し、家読に取り組みましょう
- ・強い心を鍛える意味でも、ご家族で感性や感覚を磨けるような感動体験をたくさん味わってみましょう

さて、この夏、パリオリンピックが開催されます。「夢をもつことができる者は、どんな困難も乗り越えることができる」と言いますが、日本代表の選手たちが世界の舞台で活躍する姿を見て、私たちも大いに応援しましょう。代表選手の努力と情熱は、こどもたちにとって大きな励みとなり、夢や希望、勇気をもって生きる大切さを教えてくれます。

過去には柔道の野村忠宏選手が3大会連続で金メダルを獲得し、その不屈の精神で日本中に勇気を与えました。最近では、スケートボードの堀米雄斗選手が東京オリンピックで金メダルを獲得し、若い世代の希望となりました。彼らのように、夢に向かって努力を続けることで、どんな大きな目標も達成できることをこどもたちに知ってほしいと思います。

野球やサッカー、バレー、バスケットボールなどのスポーツでは、個々の才能だけでなく、チームとしての協力が何よりも重要です。「一人で速く行きたければ一人で行け。遠くへ行きたければみんなで行け」と言われるように、仲間とともに目標を追い求めることで、より大きな成果を上げることができます。

野球の大谷翔平選手は、メジャーリーグでの二刀流の活躍で世界中の注目を集めています。彼のように、夢に向かって努力を続けることで、大きな目標を達成できることをこどもたちに学んでほしいです。大谷選手の言葉「努力は裏切らない」を胸に、こどもたちも自分の夢に向かって一步一步進んでいってほしいと思います。

元サッカー日本代表の長友佑都選手は、チームのために全力を尽くし、その姿勢がチームを鼓舞しています。また、バレーボールの木村沙織選手は、常に仲間を励まし、チーム全体を引っ張るリーダーシップを発揮してきました。バスケットボールでは、八村塁選手が日本を代表する選手として、世界で活躍しています。彼らのように、仲間とともに努力し、支え合うことの大切さを学んでほしいです。

2学期の9月には、自然豊かな長瀬げんきプラザでの4・5年生の林間学校が行われます。自然体験豊かな中で、仲間と協力しながら自然に触れ、学びを深める貴重な機会です。登山やキャンプファイヤーを通じて、自然の恵みと共に過ごす喜びを感じてほしいと思います。

6年生の修学旅行では、11月に北陸新幹線に乗って石川県金沢市内での観光を通じてSDGs(持続可能な開発目標)の視点から班別行動します。金沢の伝統文化としての金箔塗り体験や環境保全の街づくりに触れ、持続可能な社会への理解を深め合います。歴史の重みを学び、同時に自由な心で新たな発見をすることでしょう。学びの場が広がる中で、一層の成長が期待されます。

さらに、11月末の東っ子まつりでは、学年ごとに準備した展示や学習発表でのパフォーマンスを通じて、自らの表現力を高めることができます。家族や地域の方々に作品や活動を披露し、学びの成果を共有する喜びを味わってほしいです。6年生の市内陸上競技会や5年生の市内及び東部北地区音楽会、1・2年生の遠足、持久走記録会など、様々な行事が計画されています。それぞれの行事で、競い合うことや協力することの楽しさを実感し、一人ひとりがもつ資質・能力を最大限に発揮することを大いに期待します。

1学期は、東っ子たちの多くの挑戦と成長がありましたが、これからの2学期も一緒に力を合わせて、さらに素晴らしい学びと経験を積んでいってほしいです。保護者の皆様、地域の皆様とともに、こどもたちの将来に向けて、知・徳・体のバランスの取れた社会を生き抜く力を育むために、全教職員が一丸となって、全力でサポートしてまいります。

40日間もある夏休みを楽しく有意義に過ごし、元気にこどもたちが2学期のスタートを迎えることを心から願っています。